

開 会

○大道寺 信委員長 おはようございます。

これから予算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員は、15番、大沼久委員の1名であります。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る2日の本会議において予算特別委員会に付託になりました補正予算案6件について審査を行います。

なお、審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これから各会計補正予算案の概要の説明を求めます。

議案第86号 平成25年度長井市 一般会計補正予算第7号

○大道寺 信委員長 まず、議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の1件について。

齋藤環樹財政課長。

○齋藤環樹財政課長 それでは、議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の概要についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に4億1,930万2,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ127億6,743万6,000円といたすものでございます。

第2条の債務負担行為の補正及び第3条の地方債の補正につきましては、4ページの第2表、債務負担行為補正及び5ページの第3表、地方

債補正のとおりそれぞれ追加及び変更するものでございます。

以下、事項別明細書によりご説明いたしますので、8ページをお開き願います。

歳入、13款1項国庫負担金では、1目民生費国庫負担金で自立支援給付費負担金1,716万2,000円を計上し、3目災害復旧費国庫負担金で公共土木施設災害復旧事業費負担金3,210万7,000円を減額し、1項合計で1,494万5,000円を減額し、2項国庫補助金では1目総務費国庫補助金で地域の元気臨時交付金3億1,593万7,000円を計上し、2目民生費国庫補助金で日常生活用具給付事業費補助金172万6,000円などで132万6,000円を計上し、4目土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金1,425万1,000円を減額し、5目教育費国庫補助金で理科教育設備整備費等補助金を小中学校分を合わせ130万円を計上し、2項合計で3億431万2,000円を増額し、3項委託金では2目民生費委託金で遺族及び留守家族等援護事務委託金15万5,000円を計上いたしました。

9ページになりますが、14款1項県負担金では2目民生費県負担金で自立支援給付費負担金858万1,000円を計上し、2項県補助金では1目総務費県補助金で地域自殺対策緊急強化事業費補助金45万円などで65万円を計上し、2目民生費県補助金で山形県介護基盤緊急整備交付金746万1,000円などで812万4,000円を計上し、5目商工費補助金で中心市街地商店街活性化支援事業費補助金20万円を計上し、8目教育費県補助金で山形県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金137万5,000円を減額し、2項合計で759万9,000円を増額しました。

16款1項寄附金では、1目総務費寄附金で心のまちづくり基金寄附金50万円を計上し、3目消防費寄附金では消防費寄附金5万円を計上し、1項合計で55万円を増額いたしました。

10ページになりますが、19款4項1目雑入で

平成24年度置賜広域病院組合負担金精算金1億2,815万円などで1億3,055万円を増額し、20款1項市債では2目土木債で河川整備事業債2,250万円の計上や道路橋りょう整備事業債810万円の減額などで1,440万円を計上し、8目災害復旧債で公共土木施設災害復旧事業債3,190万円を減額し、1項合計では1,750万円を減額いたしました。

次に、11ページになりますが、歳出についてご説明いたします。

1款1項1目議会費では、職員手当等15万円などで29万5,000円を増額し、2款1項総務費管理費では1目一般管理費で職員人件費204万円を減額し、3目財政管理費で地域経済活性化基金積立金3億1,773万7,000円を計上し、4目財産管理費で公用車管理経費54万円の減額などで30万円を減額し、6目企画費で市営バス運行事業88万2,000円の減額などで63万2,000円を減額し、7目行政事務改善推進費で情報系システム整備推進事業1,037万3,000円を計上し、12ページになりますが、8目市民相談費で地域自殺対策緊急強化事業45万円などで65万円を計上し、9目心のまちづくり基金運営費で心のまちづくり基金積立金50万円を計上し、11目諸費で地域の元気臨時交付金事業1,182万3,000円の減額などで611万3,000円を減額し、1項合計で3億2,017万5,000円を増額しました。

2款2項徴税费では、1目税務総務費で政務事務管理経費49万9,000円を増額し、3項戸籍住民基本台帳費では1目戸籍住民基本台帳費で戸籍電算化事業341万2,000円の減額などで328万2,000円を減額しました。

13ページになりますが、3款1項社会福祉費では、1目社会福祉総務費で中国残留邦人等支援相談事業15万5,000円などで27万9,000円を計上し、2目障がい者福祉費で自立支援給付事業3,432万5,000円などで3,697万7,000円を計上し、3目老人福祉費で介護基盤緊急整備事業746万

1,000円などで796万1,000円を計上し、7目地域包括支援センター費で平成24年度市町村認知症施策総合推進事業国庫補助金返還金51万6,000円を計上し、1項合計で4,573万3,000円を増額いたしました。

2項社会福祉費では、1目児童福祉総務費で平成24年度児童福祉施設（認可保育所）運営費国庫負担金等返還金138万3,000円を計上し、3目児童センター費で児童センター管理運営事業61万5,000円を計上し、14ページになりますが、2項合計で199万8,000円を増額いたしました。

4款1項保健衛生費では、1目保健衛生総務費で職員手当等35万円を計上し、3目環境衛生費で環境衛生事業8万円を計上し、6目斎場管理費で斎場維持管理業務25万9,000円を計上し、7目保健センター費で保健センター維持管理業務4万1,000円を計上し、1項合計で73万円を増額し、2項清掃費では1目清掃総務費で浄化槽事業特別会計繰り出し50万円を計上し、2目衛生処理費で置賜広域行政事務組合分担金261万円を減額し、2項合計で211万円を減額いたしました。

15ページになりますが、6款1項農業費では、2目農業総務費で農業集落排水事業特別会計繰り出し305万円などで440万円を増額し、7款1項商工費では1目商工総務費で職員手当等50万円を計上し、2目商工振興費で財源内訳の変更を行い、4目企画振興費で企画振興事業1,000万円を計上し、1項合計で1,050万円を増額いたしました。

8款1項土木管理費では、1目土木総務費で登記事務関係事業10万円を増額し、2項道路橋りょう費では2目道路橋りょう維持費で16ページになりますが道路除雪事業6,133万7,000円の追加や社会資本整備総合交付金事業617万4,000円の減額などで、ページが前後し恐縮ですが5,724万2,000円を計上し、再び16ページになりますが、3目道路新設改良費で社会資本整備総

合交付金事業1,544万6,000円の減額などで1,490万7,000円を減額し、17ページになりますが、2項合計で4,233万5,000円を増額し、3項河川費では1目河川費で河川公園等維持管理事業106万2,000円を計上し、2目水のまちづくり推進事業費で単独河川整備事業2,512万5,000円を計上し、3項合計で2,618万7,000円を増額し、18ページになりますが、4項都市計画費では1目都市計画総務費で都市計画事業112万4,000円を計上し、2目公共下水道費で公共下水道事業特別会計繰出金168万7,000円を計上し、4項合計で281万1,000円を増額し、5項住宅費では1目住宅管理費で市営住宅管理事業130万円を計上し、2目住宅振興費で住宅新築・増改築補助事業150万円を計上し、5項合計で280万円を増額いたしました。

9款1項消防費では、2目非常備消防費で非常備消防管理運営事業5万円を増額いたしました。

10款1項教育総務費では、2目事務局費で19ページになりますが学習サポーター事業137万5,000円の減額などで86万9,000円を減額し、2項小学校費では1目学校管理費で学校施設管理事業141万8,000円を計上し、2目教育振興費で教育振興事業190万円を計上し、2項合計で331万8,000円を増額し、3項中学校費では1目学校管理費でスクールバス運行事業87万4,000円などで162万3,000円を計上し、2目教育振興費で教育振興事業70万円を計上し、3項合計で232万3,000円を増額し、20ページになりますが、4項社会教育費では1目社会教育総務費で職員手当等90万円を計上し、3目公民館費で各地区公民館施設管理事業123万円を計上し、5目芸術文化費で文教の杜管理事業20万9,000円を計上し、7目置賜生涯学習プラザ費で生涯学習プラザ施設管理事業183万4,000円などで119万5,000円を計上し、8目古代の丘資料館で古代の丘資料館運営事業10万円を計上し、4項合計

で363万4,000円を増額し、5項保健体育費では2目体育施設費で市営スキー場管理運営事業40万6,000円などで53万5,000円を計上し、3目学校給食費で調理場施設管理事業63万円の追加と調理場運営事業59万6,000円の減額で3万4,000円を計上し、5項合計で56万9,000円を増額いたしました。

21ページになりますが、11款2項公共土木施設災害復旧費では、1目公共土木施設災害復旧費で事業費の確定に伴う一般公共土木施設災害復旧事業4,325万1,000円の減額などで4,289万4,000円を減額いたしました。

以上が一般会計補正予算第7号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第87号 平成25年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号

議案第89号 平成25年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第2号

議案第90号 平成25年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第2号

○**大道寺 信委員長** 次に、議案第87号 平成25年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号及び議案第89号 平成25年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第2号並びに議案第90号 平成25年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第2号の3件について。

渡部政明上下水道課長。

○**渡部政明上下水道課長** おはようございます。

それでは、議案第87号 平成25年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号の概要についてご説明いたします。下水1ページをお願い

いたします。

歳入歳出予算の合計につきましては、予算の総額に歳入歳出それぞれ222万6,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ13億4,307万1,000円といたすものでございます。

このたびの補正の内容につきましては、公共下水道管理センター改築更新工事で発生しました機械・電気設備などの撤去品を処分し86万2,590円の収入となったため、国庫補助金返還金の増額補正と、下水道管渠取り付け工事の需要増に対応するため工事費を増額し、不用が見込まれる需用費と委託料の減額補正をいたすものでございます。

歳入では繰越金を増額するとともに、補正に伴い財源に充てております一般会計繰入金を増額補正するものであります。

事項別明細書にてご説明いたしますので、4ページをお願いいたします。

2、歳入は4款1項一般会計繰入金につきましては168万7,000円増額し7億3,855万6,000円といたすものです。

5款1項繰越金につきましては、53万9,000円増額し103万9,000円といたすものです。

歳出についてご説明いたします。5ページをお願いいたします。

1款1項1目公共下水道総務費では、23節償還金利子及び割引料47万5,000円増額いたすものです。内容は、公共下水道管理センター改築更新工事に伴い発生しました水処理施設の機械類、配電盤類、電気ケーブルなどの撤去品処分により86万2,590円平成24年度に収入があり、このたび完了検査を終え補助金額が確定したため、売払収入分の補助金返還金として増額補正するものです。

なお、算出額の根拠は処分による収入額86万2,590円に補助率55%を乗じた金額であります。

3目管渠管理費につきましては、下水道管渠の取り付け工事の需要に対応するため15節工事

請負費を200万円増額し、不用が見込まれる11節の需用費から21万円と、13節委託料から3万9,000円を減額するものであります。

1項公共下水道事業費全体では、222万6,000円増額補正し2億8,555万9,000円といたすものです。

次に、議案第89号 平成25年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第2号の概要につきましてご説明いたします。農集1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の合計につきましては、予算の総額から歳入歳出それぞれ305万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ1億5,902万9,000円といたすものでございます。

このたびの補正の内容につきましては、今泉処理場の施設修繕費が不足するため需用費を増額補正するもので、財源に充てております一般会計繰入金を増額補正するものでございます。

事項別明細書によりご説明いたしますので、4ページをお願いいたします。

最初に歳入であります。3款1項1目一般会計繰入金につきましては、305万円増額し1億177万7,000円といたすものでございます。

歳出についてご説明いたします。5ページをお願いいたします。

1款1項2目今泉排水施設運営費につきましては、需用費に305万円増額し2,953万6,000円といたすものです。

内容につきましては、今泉処理場の余剰返送汚泥電動弁修繕、曝気攪拌装置修繕、そのほか機械類などの修繕費であります。

続きまして、議案第90号 平成25年度長井市浄化槽事業特別会計補正予算第2号の概要についてご説明いたします。浄化槽1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の合計につきましては、予算の総額から歳入歳出それぞれ92万円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ1億2,694万4,000

円といたすものでございます。

このたびの補正の内容につきましては、需用費の増額補正と職員手当等及び長井市浄化槽転換事業費補助金の増額補正、並びに財源として充てております県補助金の特定地域生活排水処理事業費補助金の増額補正をいたすものでございます。

事項別明細書にてご説明いたしますので、4ページをお願いいたします。

歳入でございますが、4款1項県補助金、1目特定地域生活排水処理事業費補助金につきましては、42万円増額し386万円といたすものです。

5款1項一般会計繰入金につきましては、50万円増額し1,214万8,000円といたすものです。

続きまして、歳出についてご説明いたします。5ページをお願いいたします。

1款1項1目浄化槽総務費では、11節の需用費30万円増額をいたすもので、内容は浄化槽管理にかかわるフロア修繕などでございます。また、19節の負担金補助及び交付金42万円増額いたすもので、内容は長井市浄化槽転換事業費補助金でございます。

1款1項2目浄化槽事業費では、3節の職員手当等20万円増額いたすもので、内容につきましては職員の時間外手当でございます。1項全体では92万円増額補正し、1億1,657万2,000円といたすものでございます。

以上、特別会計3件の補正予算の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第88号 平成25年度長井市 山形鉄道運営助成事業特別会計補正 予算第2号

○大道寺 信委員長 次に、議案第88号 平成25年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第2号の1件について。

鈴木一則企画調整課長。

○鈴木一則企画調整課長 おはようございます。

議案第88号 平成25年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第2号の概要についてご説明申し上げます。

鉄道1をごらんください。第1条でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ35万6,000円を追加いたしまして、予算総額を歳入歳出それぞれ1億2,388万5,000円とするものでございます。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。鉄道4をお開きください。

歳入でございます。3款繰入金、1項一般会計繰入金でございますが、これは平成24年度の国の緊急経済対策に該当した緊急老朽化対策の地方負担分に対する地域の元気臨時交付金措置の割合が9月補正時の84.0625%から90%に確定したことによる差額分が35万6,000円の増となったものでございます。

次に、歳出でございます。鉄道5をごらんください。

ただいまご説明申し上げました地域の元気臨時交付金措置の割合の増加による差額分35万6,000円を2款基金積立金に増額して、6,388万5,000円とするものでございます。

以上の予算の補正を行い、執行した後の基金残高は12月末の見込みで9,549万4,741円となります。

なお、この補正予算につきましては、基金運用管理委員会のご承認をいただいて提出させていただくものであります。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

議案第91号 平成25年度長井市

水道事業会計補正予算第2号

○大道寺 信委員長 次に、議案第91号 平成25年度長井市水道事業会計補正予算第2号の1件について。

渡部政明上下水道課長。

○渡部政明上下水道課長 議案第91号 平成25年度長井市水道事業会計補正予算第2号の概要についてご説明申し上げます。水道1ページをお願いいたします。

第2条、収益的収入及び支出につきましては、支出の第1款水道事業費用に540万円を増額し、総額を6億3,507万6,000円といたすものでございます。

それでは、詳細については水道2ページの実施計画書によりご説明いたします。

支出の1款1項営業費用では、540万円を増額し5億563万9,000円といたすものでございます。

内訳につきましては、1目浄水及び配給水費では電気料金改定により20節動力費で不足が見込まれることから200万円増額するものでございます。

また、3目業務及び総係費では340万円増額するもので、内訳は10節印刷製本費で140万円、11節通信運搬費で100万円、15節手数料で100万円増額し、消費税改定、延滞金改定、収納取扱手数料改定等に対応すべく計上するものでございます。

以上、平成25年度長井市水道事業会計補正予算第2号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

平成25年度長井市各会計補正予算案に関する総括質疑

○大道寺 信委員長 概要の説明が終わりました。これから質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、順次ご指名いたします。

赤間泰広委員の総括質疑

○大道寺 信委員長 順位1番、議席番号1番、赤間泰広委員。

○1番 赤間泰広委員 よろしくお申し上げます。

初めに、今回予算総括質疑させていただきまことに感謝を申し上げます。よろしくお願い申し上げます。

私の発言通告は2点でございます。1つ目は高齢者、生活弱者への除雪支援についてと、それからふるさと納税の推進についてであります。

近年、医療技術の進歩、出生率の低下と相まって、全国的に高齢者人口の増加が急速に進み、高齢化率の上昇が進んでおります。こうした傾向は、団塊の世代の高齢化とともに今後も続き、山形県全体においては平成32年には高齢化率がおおむね33%に達すると予想されております。

平成19年5月の都道府県別将来推計人口というものに基づいたものでございます。県民の3人に1人が高齢者という、かつてない経験したことのない超高齢化社会を迎えようとしているわけであります。

また、家族制度の変化と私的扶養義務意識の低下は高齢者の日常生活において新たな孤独を生み出し、またこれら高齢者問題は社会的に深刻さと複雑さを呈するようになったわけでございます。これまで高齢者福祉対策は主として施設収容を中心に置かれて行われてきましたが、今後の社会情勢の変化を見据えた上で高齢者が